

トランスプロフェッショナル・リテラシー 科研
第2回 拡大ワークショップ

医療行為への「期待」とは？

ー 医療と法からのアプローチ ー

日 時 : 2012年3月25日(日)

15:00~17:00

場 所 : 大阪大学中之島センター 7階 講義室3

講演者 :

平野 哲郎 氏

龍谷大学法科大学院 准教授

木村 正 氏

大阪大学大学院医学系研究科 教授

鵜飼 万貴子 氏

米田泰邦法律事務所・弁護士(大阪弁護士会)

富永 愛 氏

外科医、富永愛法律事務所・弁護士(京都弁護士会)

総合司会 : 福井 康太 大阪大学大学院法学研究科 教授

「医療行為が著しく不適切なもので、患者の『期待』に沿わないものだった場合には、病院は『期待権侵害』を理由に損害賠償をしなければならない」という最高裁判決が昨年以下されました。その後、実際に期待権侵害を理由に損害賠償を認めた判決が大阪地裁でも出されています。法的に保護される『期待』とは何でしょうか？ 医療者と法律家、そして患者が、『期待』と言うとき、その言葉にはどのような意味がそれぞれ込められているのでしょうか？

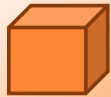
現在、私たちが直面している問題の多くは、複数領域・分野の専門職で構成されるチームでの対応が求められる複雑で多様な内容を持ったものです。例えば、医師やエンジニア、法曹といった高度専門職がそうした諸問題に協働して対処するためには、それぞれが領域横断的なリテラシーとコミュニケーション力を備えておくことが不可欠なのです。本科研(研究代表者: 三成 賢次法学研究科教授)は、そうした人材を育成するための方策を模索する研究教育プロジェクトです。

お問い合わせ:

〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1-6 大阪大学大学院法学研究科
トランスプロフェッショナル・リテラシー科研事務局

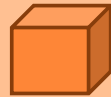
E-mail: transprofessional_literacy@law.osaka-u.ac.jp

プロフィール



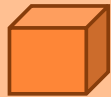
平野 哲郎（ひらの てつろう）

龍谷大学法科大学院 准教授
専門は、民事法、医事法。
平成4年東京大学法学部卒業。
平成6年から14年まで裁判官。



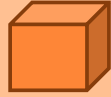
木村 正（きむら ただし）

大阪大学大学院医学系研究科 教授
専門は、産婦人科学、生殖医学。
昭和60年大阪大学医学部卒業。
日本産科婦人科学会常務理事
日本生殖医学会常任理事
日本婦人科腫瘍学会理事



鵜飼 万貴子（うかい まきこ）

弁護士（大阪弁護士会・米田泰邦法律事務所）
医療機関側の代理人を主に担当。
同志社大学法学部卒業。
平成10年から15年まで裁判官。



富永 愛（とみなが あい）

外科医・弁護士（京都弁護士会・富永愛法律事務所）
勤務先病院で外来診療をしつつ倫理問題・安全管理を担当するとともに、弁護士として医事紛争相談にも応じている。
同志社大学工学部、群馬大学医学部卒業。
平成14年から弁護士、平成20年から医師。

アクセス

大阪大学中之島センター

〒530-0005

大阪市北区中之島4-3-53

TEL：06-6444-2100

電車：

- 京阪中之島線 「中之島駅」
6番出口より徒歩約5分
- JR東西線 「新福島駅」より
徒歩約9分

バス：

- 大阪市バス（53系統）
大阪駅前バスターミナル→
「中之島四丁目」下車 徒歩約1分
- 大阪市バス（75系統）
大阪駅前バスターミナル→
「田蓑橋」下車 徒歩約2分
- 北港バス（中之島ループバス ふらら）
淀屋橋→「大阪大学中之島センター前」下車 徒歩約1分

